



司令部庁舎前において富士山をモチーフに記念写真



安全を祈願してだるまの目入れをする大庭師団長



司令部勤務者による年頭走

令和最初の年頭行事！



発行元
第1師団司令部
総務課広報班

第1師団
ホームページ



facebook



Twitter



頭号師団
要事項
長
樂しく全力を出そう！
喜んで全力を出させよう！

師団司令部で実施した年頭行事は、大庭師団長が作戦室から、庁舎内一斉放送及び無線放送により、隸下部隊全隊員に対して年頭の辞を述べた後、師団司令部庁舎正面玄関前において、だるまの目入れ式を行い、各部課室長等、師団最先任上級曹

長、幕僚長及び副師団長の順に目を入れ、最後に師団長が目の中心部を入れて今年1年の安全を祈願した。

また、司令部エントランスに飾られている富士山をモチーフとした隊形により、司令部勤務者で記念撮影を行った。

第1師団司令部は1月14日、年頭行事として師団長による年頭の辞(VTC)により隸下部隊に対し実施)、安全祈願(だるまの目入れ)、年頭走を実施した。本行事は新年への決意を新たにし、今年の訓練や業務に向け、心身を健やかにして団結の強化を図ることを目的に実施した。

その後、今年の年男達によるレンジャー呼称のもと、師団長を先頭に年頭走を行った。隊員達は新春の気持ちの良い青空の下、さらなる団結を強化し、気持ち新たにスタートを切った。

一方国内に目を転じてみると、新年3日早朝には千葉県東方沖を震源地とした最大震度4の地震が発生し、瞬間に発生する小規模な地震は大地震の前触れの可能性とも考えられる。また毎年吹き荒れることが予測される台風等、常に物心両面にわたり備えておかなければならないことは諸官承知通りである。

このような中で、本年は、世界中が注目する東京オリンピック・パラリンピックを迎える。本当の意味で我々の真価を問われる年と言っても過言ではない。オリノピックは、「スポーツを通した人間形成と世界平和」を究極的目的としており、まさに世界平和に貢献するため、大会運営に積極的に協力することも、いざと言う時の為に、じつと「忍耐」しておかなければならぬ。この地に、戦闘力を総合し、最大限發揮できる強い部隊が存在するからこそ抑止力となり、首都直下地震などを含む各種事案が起きた際、迅速かつ持続力をもって、それに対処できる能力を備えているからこそ全世界が安心して大会を観戦することができるわけである。その為、我々は、一時たりとも練磨を怠ってはならない。



VTCにより年頭の辞を述べる師団長

日本国は存続は我が師団の双肩にかかる。本年も「楽しく全力を出そう！」を喜んで全力を出させよう！」を望み、諸官ひとりびとがそれを担っていることを肝に銘じ、誇りとしてそれぞれの職務を全うしてもらいたい。

日本国が隊員諸官並びに日頃から諸官を献身的に支えて下さっているご家族皆様にとつて希望に満ち溢れ、明るく充実した一年となることを心より祈念し、年頭の辞とする。

【年頭の辞】(冒子)

第1師団の諸官 明けましておめでとうございます。ご家族

を含め、それぞれの年末年始を穏やかに過ごし、そして、我が国を取り巻く安全保障環境は、より一層厳しさを増しており、特に中東においては、新年早々米軍によるイランに対する攻撃とそれに対するイランによる米軍基地への報復攻撃等、益々緊張が高まってきた。

一方国内に目を転じてみると、新年3日早朝には千葉県東方沖を震源地とした最大震度4の地震が発生し、瞬間に発生する小規模な地震は大地震の前触れの可能性とも考えられる。また毎年吹き荒れることが予測される台風等、常に物心両面にわたり備えておかなければならないことは諸官承知通りである。

第32普通科連隊



各中隊ごとによる駆け足



勝どきを上げる隊員達



だるまの目入れをする隊員



だるまの目入れをする加藤連隊長

各駐屯地で年頭行事（各連隊紹介）

第32普通科連隊は1月10日、大宮駐屯地において年頭行事を実施した。

隊本部を先頭に中隊ごと駆け足を行った。

うとともに、連隊全隊員で勝どきを行い、1年の任務完遂を誓った。

第32普通科連隊は1月10日、大宮駐屯地において年頭行事を実施した。

当初、連隊名にちなみ駆け足では最初、連じ後、連隊名にちなみ32回の腕立て伏せを行なった。

月14日、練馬駐屯地体育館において年頭行事を実施した。

順で行われ、本年の抱負を発表した後に、だるま

持ち新たに、今年1年のスタートを切った。

第1後方支援連隊

当初、年男・年女の隊員、各部隊長、連隊長の順で行われ、本年の抱負を発表した後に、だるま

持ち新たに、今年1年のスタートを切った。

に目を入れた。

第1後方支援連隊は気

神酒により火砲・レーダ等を清めた後、射撃連携訓練を行った。



だるまの目入れをする小倉連隊長



3曹任命式を実施

第1普通科連隊は1月6日、練馬駐屯地においてだるまの目入れ式等の年頭行事を実施した。

年頭行事では、年男による新年の抱負を発表するとともに、3曹任命式及び決意表明等を行い、

第1普通科連隊

小倉連隊長が「国民の期待に応えられる連隊になる」と年頭の誓を述べた。

第1普通科連隊は、新たな目標に向かい、今年一年の活動を開始した。

第34普通科連隊は1月14日、板妻駐屯地にて「訓練始め2020」を実施した。

初めて、深田連隊長を先頭に連隊本部から始まり、各中隊総勢約800人が気合の入った掛け声を響かせながら駆け足を行った。

第34普通科連隊

また、グランドにおいて各中隊が整列し、代表者の掛け声で基本突きを行った。

最後は、最先任上級曹長が音頭をとって勝どきを上げて訓練始めを終了した。

北富士駐屯地営庭において訓練始めを実施した。

当初、林特科隊長が御

射撃連携訓練では特科

隊長の指揮により、FH

70の空包を使用した12

門一斉射を行い、圧巻な

砲音を轟かせて訓練始め

を終了した。

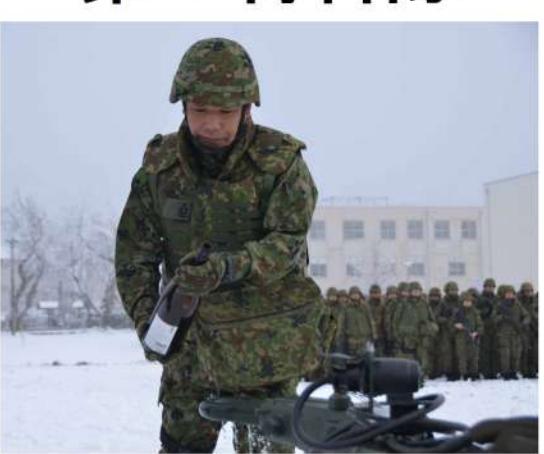
第1特科隊



FH-70による一斉射

第1特科隊は1月15日、北富士駐屯地営庭において訓練始めを実施した。

当初、林特科隊長が御射撃連携訓練を行った。



お清めをする林特科隊長



部隊のマークをモチーフに集合写真



年頭行事をする第1戦車大隊

第1戦車大隊は1月14日、駒門駐屯地において年頭行事を実施した。年頭行事では、訓練等の目標を定め、一年間の安全を祈願するとともに、戦車大隊の部隊のマークをモチーフに記念撮影を行い、大隊の士気の高揚を図り令和2年の新たな活動を開始した。

第1施設大隊



訓練非常呼集により登庁する隊員

第1施設大隊は1月14日、朝霞駐屯地及び大隊の担当隊区内にそびえる名峰高尾山（八王子市）において、令和2年訓練始めを

各駐屯地で年頭行事（各大隊紹介）



3000メートル走を実施



小宮山大隊長による年頭辞



高尾山へ登る隊員達

実施した。訓練始めにおいて、朝6時30分に訓練非常呼集をかけ、7時20分までに

全隊員が登庁を完了した。そして、大隊は高尾山の麓まで車両にて行進訓練を実施し、じ後、高尾山頂まで全隊員が登頂して、爽快な空の下、休憩気分を一掃するとともに、山地機動能力の向上、士氣の高揚及び団結の強化を行った。

礼では、だるまの目入れを行い、今年1年の目標成就と任務遂行を期した。



だるまの目入れをする佐藤大隊長



全體員で大隊歌を合唱

第1戦車大隊

第1高射特科大隊

第1高射特科大隊は1月14日、駒門駐屯地及びその周辺において令和2年訓練始めを実施した。訓練始めは、新成人の隊員による今年の抱負を発表した後、小宮山大隊長が年頭の辞を述べ、指

揮官署名の徹底を図った。その後3000メートル走を行い、大隊の団結の強化を図るとともに、気持ちを新たに新年からの訓練に臨む態勢を整えた。

第1通信大隊

第1通信大隊は1月14日、年頭に際し大隊暦礼を実施した。また、最後に大隊全員で大隊歌を合唱して、大隊の士気高揚を図った。



全體員で大隊歌を合唱

第1飛行隊



だるまに目入れをする竹村隊長



訓練飛行を実施

第1飛行隊は1月10日、年頭安全行事を実施した。年頭安全行事では、新規の航空不安全・事故ゼロを達成することを祈念

して、安全だるまの目入れやヘリコプター・車両のお清めを行った。また14日には、UH-1J多用途ヘリコプター

による今年最初の訓練を実施し、基礎となる離着陸及び戦技操縦の練度向上を図った。

各駐屯地で年頭行事（各隊紹介）



だるまの目入れをする内田隊長



隊全員で駐屯地内を持続走

第1偵察隊は1月6日、練馬駐屯地において年頭行事を実施した。

年頭行事では、だるまの目入れを行い、令和2年の安全を祈願すると

もに、御神酒により各車両を清めた。また、内田隊長を先頭に持続走を実施して今年の訓練を開始した。

1月14日、練馬駐屯地において訓練始めを実施した。

前段は射撃予習を実施するとともに、命を預ける防護マスクと化学防護衣のピンホール等の確認

や、機能稽査を実施した。後段は10マイル走を実施し、隊長を核心として十景を高揚することで、さらなる団結の強化を図った。

第1特殊武器防護隊



化学防護衣を確認する隊員



10マイル走を実施

第1音楽隊は1月9日、合奏場において訓練始めを実施した。

当初、音楽隊長による「現在の国際情勢について」、「音楽隊の任務につ

いて」の教育が行われた。その後、1月12日、「茨城音楽まつり」の合奏訓練を実施し万全を期した。

師団司令部付隊は1月14日、練馬駐屯地において訓練始めを実施した。訓練始めでは、付隊朝礼場において左近付隊長以下付隊員で集合写真を撮影し、じ後、車両の

清めを付隊長及び車両小隊長が実施して1年の安全を祈願した。

また、各小隊ごとに大繩跳びを実施して、体力向上及び団結の強化を図った。

師団司令部付隊



大繩跳びで体力も団結も強化



音楽隊長による教育



合奏練習を実施



付隊朝礼場にて集合写真

CSMコーナー



准曹士の皆、今年も楽しく全力を出そう！

このような状況の中、私達最先任上級曹長等は、有事を念頭に置いた隊員指導を重視して准曹士の育成に取組んで参りました。今年も変わらぬ思いをもつて指導にあたるとともに、一人一人が「唯一無二の最強師団」の誇りを堅持して、日々精進する所存であります。結びに、本年が皆様にとって良き一年になりますよう祈念して、新年の挨拶とします。

ます。

御代替わりを迎えた昨年は、明るい話題があつた一方で自然災害が連続して発生し、また我が国を取り巻く安全保障環境は依然として厳しく、現在も予断を許さない状況にあります。

新年明けましておめでとうございます。頭号師団の皆様、御家族の皆様、関係諸団体の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

**第1師団
最先任上級曹長
准陸尉 若林 宏明**



第1特科隊
元山准尉



第1後方支援連隊
青木准尉



第34普通科連隊
大久保准尉



第32普通科連隊
山下准尉



第1普通科連隊
有本曹長



第1偵察隊
濱田准尉



第1通信大隊
矢野曹長



第1施設大隊
中村准尉



第1高射特科大隊
松田准尉



第1戦車大隊
小林准尉



第1音楽隊
古幡曹長



第1師団司令部付隊
高橋准尉



第1特殊武器防護隊
米山曹長



第1飛行隊
小川曹長

隊員自主募集ご協力のお願い

一般曹候補生・自衛官候補生の応募資格が規則改正！採用予定月の1日現在、

自分達の「同僚・後輩は自らの手で」



隊員の皆様のご協力が必要です。

悩み相談

心理相談（第1師団心理幹部）

0120-1848-38

8-31-2215

法律相談（第1師団法務官）

8-31-2266

倫理相談（第1師団法務官）

8-31-2265

「うつ」隊員等のサポート

0120-834-939



見学随時募集！

OPEN

平日：(土日祝)

08:30~17:15